

注 文 書

- 1 契 約 番 号 物品第089号

- 2 契 約 名 血管造影撮影装置購入

- 3 納 入 場 所 宮城県大崎市古川穂波三丁目8番1号

- 4 納 入 期 限 令和6年3月22日

- 5 別 添 書 類
 - (1) 仕様書
 - (2) 参考明細書

- 6 担 当 課 経営管理部 総務課

仕様書

1 契約名 血管造影撮影装置購入

2 品名及び数量

No.	品名	数量
1	血管造影撮影装置	一式
2	造影剤注入装置	一式
3	TAVI 解析ソフト	一式
4	手術映像記録システム	一式
5	デジタルマルチスキャンコンバータ	一式
6	循環器レポートシステム	一式

3 納入場所

大崎市民病院本院（宮城県大崎市古川穂波三丁目 8 番 1 号）

4 納入期限 令和 6 年 3 月 22 日

5 調達品必要要件及び例示製品

調達品については、次の必要要件を満たすことを条件とする。また、例示製品以外の同等品による入札の場合は、別紙「物品調達の入札における同等品の取扱いについて」に基づき、必ず入札前に同等品の確認を受けること。

（1）血管造影撮影装置

X線撮影及び血管内治療等に使用する機器であり、以下の要件を備えていること。

ア X線高電圧装置は、以下の要件を備えていること。

（ア）制御方式はインバータ方式であり、最大出力は 100kW 以上であること。

（イ）最大管電圧 125 kV 以上、最大管電流 1,000mA 以上であること。

（ウ）撮影条件設定は、撮影管電圧、管電流ともに自動設定が可能であること。

イ アーム装置は、以下の要件を備えていること。

- (ア) 設置方式は、天井走行方式であること。
 - (イ) アームの形状は、C型またはLC型であること。
 - (ウ) 奥行きは890mm以上であること。
 - (エ) RA0180°，LA0120°以上の回転範囲を有し、最大回転速度は、25°/秒以上であること。
 - (オ) CRA90°，CAU70°以上の回転範囲を有し、最大回転速度は、18°/秒以上であること。
 - (カ) 検出器部分に接触安全機構または衝突安全機構が施されていること。
 - (キ) SID 範囲は1200mm以上であること。
 - (ク) 撮影ポジショニング位置を55通り以上記憶可能であること。
- ウ X線管装置は、以下の要件を備えていること。
- (ア) X線管球冷却方式は、油冷方式または水冷油冷併用方式であること。
 - (イ) 2点以上の焦点サイズを有し、0.5/1.0mm以下であること。
 - (ウ) ベアリングは、液体金属またはボールベアリングであること。
 - (エ) 最大陽極蓄積熱容量は、3,300 kHU以上であること。
 - (オ) 陽極冷却率は、9,000HU/S以上であること。
- エ 検出器は、以下の要件を備えていること。
- (ア) フラットパネルディテクタは、最大視野サイズが298×397mm以上であること。
 - (イ) X線検出方式は、間接変換方式であること。
 - (ウ) フラットパネルディテクタ部分の外形寸法は、420×530mm以下であること。
 - (エ) 3種類以上の視野サイズを選択切替可能であり、最小入力視野は120×120mm以下であること。
 - (オ) X線変換部には、ヨウ化セシウムまたはアモルファスセレンを有すること。
 - (カ) 最小ピクセルサイズは、154 μ m以下もしくは、一部領域が80 μ m以下のピクセルサイズであること。
 - (キ) 解像力は、全領域もしくは一部領域が3.25 lp/mm以上であること。
 - (ク) 量子変換効率は77%以上であること。
- オ モニタ及び天井走行式モニタ懸垂装置は、以下の要件を備えていること。
- (ア) 検査室モニタは、以下の要件を備えていること。

- a 検査室内に天井走行式モニタ懸垂装置に取り付け可能な 55 インチ以上の医療用大画面モニタを有し、解像度 3,840×2160 画素以上であり、DICOM Part14GSDF 表示に準拠していること。
- b 検査室内の大画面モニタは、反射を考慮した傷つき防止のカバーを備えていること。
- c 検査室内にライブ画像を表示する 19 インチ以上のバックアップモニタ 1 台備えること。
- d 操作室には大画面モニタのクローン画像を表示する 50 インチ以上の壁掛けモニタを 1 台有すること。
- e ライブ画像、リファレンス画像を含め、最大 18 種類以上の映像信号を入力・表示可能であり、大画面モニタに 6 種類以上の画像を同時に表示することが可能であること。
- f ライブ画像、リファレンス画像、アンギオワークステーション、当院既存の医療用画像管理システム (PSP (株) PACS (以下、PACS という。))、kada 動画サーバー、ポリグラフ、ZIOSTATION REVORAS、IT 用ワークステーション、超音波診断装置、ベットサイドモニタ、その他各種検査機器等のシステム画像の接続・表示が可能であること、
- g 大画面モニタ専用の操作用タッチパネルや制御用マウスもしくは、デジタル画像処理装置の操作卓にて表示レイアウト変更が可能であること。(検査室、操作室両方からそれぞれ変更可能) また、その表示組み合わせを複数プリセット可能であること。
- h 大画面モニタに表示されている全ての分割枠の画像をリアルタイムでの拡大・縮小、デジタルズームが可能であること。また、元の状態に戻すことが可能であること。
- i 大画面モニタシステムに外部映像信号の入出力が可能であること。映像入力端子 BOX を 2 ヶ所 (カテーテルテーブル下 : DVI4 口、検査室内壁面 : DVI4 口) 設置し、接続すること。
- j 制御用マウスにより、大画面モニタに表示されている画像にアノテーションが可能であり、任意で表示可能であること。

(イ) 天井走行式モニタ懸垂装置は以下の要件を備えていること。

a 上下可動式であり、Cアームレール内もしくは、独立した天井懸架式であること。

(ウ) 操作室モニタは、以下の要件を備えていること。

a 操作室には30インチ以上の統合モニタを2台設置し、解像度2560×1600画素以上のDICOM Part14GSDF表示に準拠した医療用高精細カラーモニタであること。

b 操作室の統合モニタの最大輝度は、750cd/m²以上であること。

c 操作室の統合モニタは、ライブ画像、リファレンス画像、アンギオワークステーション、動画サーバー等の複数映像を1画面に統合し、分割表示が可能であること。また、キーボード、マウスを使用して表示レイアウトの切替、統合モニタに接続されている画像端末の制御が可能であること。

d 操作室の統合モニタは、8種類以上の映像信号が入力可能な信号配信マネージャーを接続し、6種類以上の画像の同時表示が可能であること。

e 操作室内の統合モニタは、2台で異なるレイアウトの表示が可能であり、2人同時に各画像端末の個別制御が可能であること。

カ 患者用寝台は、以下の要件を備えていること。

(ア) テーブルトップは4方向のフローティング移動が可能であること。

(イ) 長手方向の稼働範囲は1200mm以上であり、横手方向の稼働範囲は左右各175mm以上であること。

(ウ) 天板は2800×430mm以上であること。

(エ) テーブル最低高は792mm以下であること。

(オ) 耐荷重は240Kg以上であること。

(カ) 左右に90度以上の回転が可能であること。

キ 画像収集は、以下の要件を備えていること。

(ア) 透視はパルス機能を有し、4段階以上の切替及び7.5パルス/秒以下が可能であること。

(イ) 透視における収集レートは、1024×1024、12bit以上であり、30fr/s以上の画像が収集可能であること。

- (ウ) 透視中に 600fr 以上の静止画像または動画像記録が可能であること。
- (エ) 被曝低減フィルタ機能を有すること。
- (オ) 連続撮影において、1024×1024、12bit 以上で 30fr/s 以上の撮影が可能であること。
- (カ) DSA 撮影は、1024×1024、12bit 以上で 30fr/s 以上の収集機能を有していること。
- (キ) 12bit 以上の解像度で DA/DSA 画像収集が可能であること。

ク 画像再生、観察機能は以下の要件を備えていること。

- (ア) 表示マトリクスは、収集マトリクスに関係なく、1024 マトリクス表示であること。
- (イ) 画像の表示は、16 分割以上のマルチ表示が可能であること。
- (ウ) 画像へのランダムアクセスが可能であること。
- (エ) ダイナミックズームが可能であること。
- (オ) 収集後直ちに自動再生が可能であること。
- (カ) ラストイメージホールド機能を有すること。
- (キ) リアルタイムエッジ強調機能を有し、強調の程度を変更可能であること。
- (ク) サブトラクション及びノンサブトラクション再生が可能であること。
- (ケ) サブトラクテッドロードマップ透視機能を有すること。
- (コ) 撮影画像と透視画像を重ね合わせて表示するロードマップ機能（オーバーレイ機能）を有すること。
- (サ) 撮影画像と透視画像をサブトラクションして表示するロードマップ機能（DSA ロードマップ機能）を有すること。
- (シ) DSA およびロードマップに対するリアルタイムピクセルシフト機能を有すること。

ケ 画像処理機能は以下の要件を備えていること。

- (ア) デジタル透視時に透視線量を増加させることなく画像ノイズを低減させる機能を有すること。
- (イ) 電子回路的にハレーションを自動補正する機能を有すること。
- (ウ) 下肢領域の DA 撮影時に、ハレーションを自動補正する機能を有すること。

コ ユーザーインターフェースは、以下の要件を備えていること。

- (ア) 検査室側にて、リファレンス画像操作が可能であること。
- (イ) アームコントローラーをテーブル左右後部の 2 箇所以上に配置可能であること。
- (ウ) オートポジション選択が可能であること。
- (エ) 検査室側にて、透視モードを 2 モード以上切替が可能であること。
- (オ) 患者データ操作表示は、ウィンドウ式表示であること。
- (カ) 検査室内にて、画像解析及び画像処理が可能であること。
- (キ) ウェッジフィルタ設定は、最終画像上にグラフィック設定が可能であること。
- (ク) 参照画像に連動し、アーム角度を自動的に設定できる機構を有すること。
- (ケ) フットスイッチはワイヤレス型であること。

サ システムコンソールは、以下の要件を備えていること。

- (ア) 画像解析用コンソールの磁気ディスク容量は、72GB 以上または画像保存枚数が 1k マトリクスで 100,000 画像以上であること。
- (イ) 画像保存・呼出しのために、記録可能な DVD ドライブまたは CD ドライブを有していること。
- (ウ) サブトラクション、ランドスケープ、ピクセルシフト、リマスキング、エッジ強調、距離計測等の各種デジタル画像処理が可能であること。
- (エ) DSA 画像を自動的にサブトラクション処理し、動画像表示が可能であること。
- (オ) 画像データ転送は、検査中でもバックグラウンドで行えること。
- (カ) システムコンソールに表示されるリファレンス画像が出力可能なサーマルプリンタを設置すること。

シ 画像解析および血管撮影装置専用ワークステーションは、以下の要件を備えていること。

- (ア) 3D ロードマップ機能を有すること。
- (イ) 血管狭窄率解析ができること。
- (ウ) 左心室解析ができること。
- (エ) ステントを固定・強調画像機能を静止画およびリアルタイムで可能であること。
- (オ) 3D 画像上の腫瘍とカテーテル先を指定することで、腫瘍に対する栄養血管候補

を自動的に抽出する機能を有すること。

(カ) 面積線量計，仮想皮膚面積線量計測機能を有すること。

(キ) カラーDSA 機能を有すること。

(ク) 200° 以上の回転 DA/DSA 撮影により 3D アンギオグラフィー画像の作成が可能であること。

(ケ) 200° 以上の回転によりコーンビーム CT 画像の作成が可能であること。また、患者側方向から 180° 以上の回転によりコーンビーム CT 画像の作成が可能であること。

(コ) コーンビーム CT 画像上のメタルアーチファクトを除去する機能を有すること。

(サ) レジストレーションした他モダリティの 3D データと血管撮影装置による 3D データをフュージョン表示可能であること。

(シ) 非血管系 IVR において，撮影して得た 3D 画像や事前に別モダリティで撮影した画像をリアルタイムに透視像に重ね合わせて，穿刺手技を支援する機能を有すること。

(ス) 血管撮影装置より自動転送された画像データを透視・撮影中に動画再生可能であること。

(セ) 汎用型ではなく血管撮影装置専用のワークステーションを備えること。

ス 血管撮影装置用 3D ワークステーションは，以下の要件を備えていること。

(ア) 本体コンソールのほか，画像処理ワークステーションを有すること。

(イ) ZIOSTATION REVORAS ネットワーク型を有し，本体及びクライアント 3 台の構成であること。

(ウ) 院内既設の 3D ワークステーション（アミン（株）ZIO ステーション（以下，ZIO ステーションという。)) 内のストレージ及び ZIOBASE と DICOM 接続し，オンデマンドでストレージ内の 3D データを展開可能であること。

(エ) ボリュームレンダリングで，奥行を強調するデプスキューイング機能を有すること。

(オ) マスクボリュームを 32 個以上加算可能であること。

(カ) 画像処理後のワークスペースに，後日撮影したデータを再読み込みし，処理後のデータとフュージョン出来ること。

- (キ) グラジエント法を使用した MIP 表示 (グラジエント MIP) 機能を有し、石灰化、ステントなどを透過させ血管内腔の観察が MIP で可能であること。
 - (ク) 非造影 CT データを用いて、腎臓抽出 (多発性嚢胞腎症例) を 1 クリックで自動抽出できる機能を有すること。
 - (ケ) CT データと MRI データをフュージョンさせ、複数光源を有するレンダリング方法 (Rembrandt) で画像を表示し、リアルタイムマスク処理が可能であること。
 - (コ) 非造影 CT データを用いて、肺の動静脈分離を 1 クリックで自動抽出できる機能を有すること。
- セ その他の機能として、以下の要件を満たしていること。
- (ア) テーブルサイド`取り付け型 X 線防護装置を有すること。
 - (イ) 天吊処置灯及び天吊型防護板を有すること。
 - (ウ) PACS, イメージャー, 動画サーバー等への DICOM 画像出力機能を有すること。
 - (エ) 当院既存の放射線業務管理システム (PSP (株) HIS, RIS) との DICOM MWM による患者属性情報の連携機能を有すること。
 - (オ) 被曝線量表示機能及びレポート機能を有し、DICOM MPPS 出力可能であること。
 - (カ) 当院既存の線量管理ソフト (バイエル薬品 (株) Radimetrics) へ線量情報を RDSR 形式で出力すること。
 - (キ) 操作室内からも透視, 撮影が可能であり, 操作室内にもフットスイッチを有すること。もしくは, フットスイッチの代替となる機能を有すること。

【例示製品】

No.	製品名
1-1	キヤノン (株) X 線アンギオグラフィシステム Alphenix sky+
1-2	シーメンスヘルスケア (株) 天井懸垂型汎用シングルプレーンシステム Artis zee SX TA

ソ 周辺機器は、以下の要件を備えていること。

- (ア) インジェクター (血管撮影対応自動注入器) は、以下の要件を備えていること。
 - a 造影剤と生理食塩水が同時に注入可能な 2 筒式であること。
 - b 同時注入する際、 2 段階で希釈割合を調整可能であること。

- c 注入速度を 0.1ml/sec 単位で設定できること。
- d 造影剤注入条件を記録できるメモリ機能を有すること。
- e 可搬型スタンドに設置し、移動可能であること。
- f 血管撮影装置と同期し、撮影可能であること。
- g コンソールは操作室へ配置し、操作室から同期撮影が可能であること。
- h テストショット用のフットスイッチを有すること。

【例示製品】

No.	製品名
2	(株) 根元杏林堂 造影剤注入装置 PRESS DUO elite

(イ) TAVI 解析ソフトを有し、以下の要件を備えていること。

- a 大動脈弁及びその周辺を切り出して描出し、様々な角度から 3D, 4D で観察可能であること。
- b 大動脈基部の自動抽出及び評価、計測が可能であること。
- c 端末を 3 台、フローティングライセンスを 2 ライセンス有していること。
- d 石化化病変の評価が可能であること。
- e 大動脈弁までのアクセスルートの評価が可能であること。
- f 任意サイズの人工弁を仮想的に表示し、術前のシミュレーションが可能であること。
- g 解析結果を当院既存の検像システム (PSP (株) EV Confilm) 及び PACS へ出力可能であること。
- h 画像保存・呼出しのために記録可能な DVD ドライブまたは CD ドライブを有していること。
- i 当院既存の ZIO ステーションに接続可能であること。

【例示製品】

No.	製品名
3	フォトロン M&E ソリューションズ (株) X 線画像診断装置ワークステーション用プログラム 3mensio ワークステーション

(ウ) 手術映像記録システムを有し、以下の要件を備えていること。

- a 4K 映像が 2 ソース同時入力・記録が可能であり、最大記録フレームが 60fps であること。
- b 7inch 以上のモニタが内蔵しており、設定及び入力ソースをレコーダ本体で確認可能であること。
- c 装置のフットスイッチと連動して、透視連動記録が可能であること。
- d 自動圧縮機能を有し、一定期間経過した動画データを自動的に圧縮及び削除が可能であること。
- e 入力映像信号は HDMI 対応であること。
- f 動画サーバーを有し、記録終了後に自動的に映像データをサーバーに送信すること。
- g Web ブラウザを使用することで、院内の参照端末から各患者のライブ映像の視聴および検索・再生・編集・保存が可能であること。
- h 動画サーバーへの接続ライセンスは、10 ライセンス以上とすること。
- i DICOM 画像に対応していること。
- j ネットワーク対応 HDD は、RAID6 であり、6TB6 台の構成であること。

【例示製品】

No.	製品名
4-1	ティアック (株) メディカルビデオレコーダー (ネットワーク対応版) UR-NEXT4K
4-2	ティアック (株) 手術映像記録システム SURGEONE v2 SURGEONE-V210
4-3	ティアック (株) 手術映像記録システム SURGEONE v2 自動圧縮・削除 SURGEONE-V2AD
4-4	ティアック (株) 手術映像記録システム SURGEONE v2 患者マスタ取込 SURGEONE-V2ID

(エ) デジタルマルチスキャンコンバータを有し、以下の要件を備えていること。

- a 4 系統の 4KHDMI 信号をマルチビュー合成し、4KHDMI 信号へ変換出力が可能であること。
- b 4K 対応アップダウンスキャンコンバータを内蔵していること。

- c マルチビュー合成のレイアウトは任意サイズ、配置で割り当てることが可能であること。
- d ライブ画像，リファレンス画像，エコー画像，術野カメラ映像を接続及び手術映像記録システムへ入力すること。

【例示製品】

No.	製品名
5	イメージニクス（株）4K HDMI ビューワ HEV-U41

(オ) 循環器レポートシステムを有し，以下の要件を備えること。

- a 血管造影撮影室②の電子カルテ端末へインストールすること。
- b 検査・治療の同時入力が可能であること。
- c 血管造影装置からの DICOM 画像を取り込み，画像表示・再生が可能であること。
- d PACS と接続し，データの送受信が可能であること。
- e 既存のレポートシステム（フォトロン（株）kada システム）とサーバーを共有し，データを統合すること。
- f 血管造影室②に設置しているポリグラフの，圧データ及びキャプチャー画像を取り込み可能であること。
- g レポートの紙出力可能であること。

【例示製品】

No.	製品名
6	フォトロン（株）Kada-View オンライン版ソフトウェア，Kada-Report クライアントウェア

(カ) 防護衣を 3 枚有し，以下の要件を備えていること。

- a エプロンタイプであり，男性用 L サイズであること。
- b 前面が鉛当量 0.25mm であり，胸部及び下腹部に鉛当量 0.125mmPb の追加遮蔽

が施されていること。

- c 遮蔽材はタングステン及びアンチモンを使用しており、繰り返しの折りたたみが可能であること。

(キ) 事務椅子 5 脚を有し、以下の要件を備えていること。

- a 外形寸法は、幅 600～700mm，奥行 600～700mm の範囲内であり，高さ 950～1000mm の範囲内で調節可能であること。
- b 背面，座面はメッシュ生地であり，肘なしであること。
- c キャスタを有すること。

(ク) 操作卓用の机を有し、以下の要件を備えていること。

- a 幅 3200mm，奥行 750mm，高さ 730mm 以内であること。
- b 材質は木製以外であり，防水処理が施されていること。
- c 検査室への視界に影響が出ないように考慮すること。

(ケ) キャリブレーション用の鉄球を有し、以下の要件を備えること。

- a 直径 5cm であること。
- b 患者寝台へ取り付け可能であること。

6 設置条件（共通仕様）

以下の条件は、該当する項目のみ適用すること。

- (1) 調達機器設置に係る対応(重機等)をはじめ、搬入・配線など設置調整費の全ての費用を含むこと。
- (2) 接続・調整に関する全ての費用(作業費・部材費等)を含めること。
- (3) 調達機器が正常稼働するために工事・設置調整が必要となる場合は、受注者の負担として本入札金額の範囲内で整備対応すること。
- (4) 受注者は納品前に現地の下見を発注者立会いの下行い、病院施設内の設備に不足がないことを確認し、不足があった場合には速やかにその旨を発注者に報告し、設備対応すること。
- (5) 調達機器の設置及び使用に際し、関係機関への届出が必要な調達機器においては、発注者へ報告し、届出に必要な項目を報告すること。
- (6) 調達機器の納入は発注者と協議し、指定場所に納入すること。

- (7) 調達機器の設置及び使用に際し、現行機器の移動が必要な場合は発注者へ報告し、敷地内の指定場所まで移動すること。

7 サポート・障害支援体制

- (1) 調達機器の取扱いに関しては、担当する職員等が技術を習得するまで十分な教育訓練を行うこと。
- (2) 調達機器に関する取扱い説明書を紙媒体及びPDFデータで発注者に提出すること。
- (3) 納入後一定期間は、機器稼動時に技術者を派遣立会いさせ、調達機器の稼動性能を確認するとともに当院職員の使用操作に対し随時指導することとし、その期間は、状況により、発注者と協議すること。
- (4) 納入後の故障等に対しては、迅速な修復が可能な体制を有することとし、当該体制に関する資料を提出し発注者の了承を得ること。
- (5) 無償保証期間は、調達機器の納入検査日から1年間とする。
- (6) 無償保証期間中における定期点検費、人件費、作業費、出張費、修理部品費及び定期交換部品費等について、すべての費用を無償とすること。ただし、消耗品や事務用品を除く。
- (7) 調達機器に契約不適合があった場合は、発注者との協議により対応すること。
- (8) 仕様書に記載のない事項については、適宜、発注者との協議に応じること。

8 暴力団等の排除について

- (1) この契約の履行期間中に大崎市入札契約暴力団排除措置規則（平成25年6月1日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。
- (2) 本市から指名停止の措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除規則の措置要件に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。
- (3) この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」とい

う。) から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。

なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、適切に警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が行われた場合で、これにより、履行遅延等が発生すると認められるときは、必要に応じて、工程の調整又は履行期限の延長等の措置を講じる。

別紙

物品調達の入札における同等品の取扱いについて

平成29年12月18日
大崎市病院事業経営企画課契約係

仕様書に「同等品」による入札も可能とした旨の記載がある場合は、例示製品として記載されたメーカー名、製品名、型式による物品のほか、同等品の必要要件を満たす物品であれば、入札に参加することができます。

同等品による入札を希望する場合の取扱いについては、入札の適正化及び品質確保のため、次の手続きにより事前に同等品の確認を受けるものとします。

1 同等品の定義

仕様書に記載された同等品の必要要件を満たすものとします。

2 同等品の確認方法

- (1) 同等品による入札を希望する者は、入札公告又は指名通知書に示す質疑応答書の提出期限までに、メーカー名、製品名、型式を記載した質疑応答書及び仕様書に記載された同等品の必要要件を満たすことが確認できる資料（カタログ等）を、入札担当課に持参、郵送又はファクシミリで提出してください。

なお、質疑応答書の様式は大崎市病院事業ホームページ（<http://www.h-osaki.jp/>）からダウンロードできます。

ホーム → 入札・契約 → 入札・契約関係様式 → 質疑応答書【Wordファイル】

- (2) 同等品の確認に係る回答方法

ア 一般競争入札による場合は、上記2（1）で提出された書類を確認したうえで、同等品の選定可否に係る質疑応答書が大崎市病院事業ホームページに掲載します。掲載期間は入札公告に示す質疑応答書の閲覧期間と同様になります。

イ 指名競争入札による場合は、上記2（1）で提出された書類を確認したうえで、同等品の選定可否に係る質疑応答書を指名業者全てにファクシミリで送信します。

- (4) 既に他の入札希望者が同等品確認の期限までに確認を得ている同等品により入札する場合は、自らの同等品の確認手続きを省略して入札することができます。

3 積算内訳書の提出

例示製品又は同等品のいずれによる入札であるかを確認するため、積算内訳書の備考欄等に、メーカー名、製品名、型式を必ず明記してください。

4 留意事項

- (1) 同等品の確認を得ていない物品で、入札することはできません。落札後に確認を得

ていないことが判明した場合は、仕様書に記載された例示製品又は既に同等品として確認が得られている物品を納入していただきます。

- (2) 落札決定後から契約締結前において上記4(1)による納入ができない旨の申し出があった場合には入札を無効として落札決定を取消し、指名停止措置を科すことがあります。なお、この場合、予定価格の範囲内で入札した他の者を落札者とすることがあります。
- (3) 契約締結後において上記4(1)による納入ができない旨の申し出があった場合には契約を解除し、違約金の徴収や指名停止の措置を科すことがあります。

5 適用範囲及び適用日

- (1) 当該取扱いは、物品調達の入札において、特定の物品を調達する場合及び仕様書に仕様概要のみを定めている場合には適用されません。
- (2) 当該取扱いは、平成29年12月18日以降に入札公告又は指名通知する物品調達の入札から適用します。

※ 当該取扱いについては、「見積合わせ」を含むものとします。この場合は、文中の「入札」を「見積」又は「見積合わせ」に、「入札公告」を「見積依頼通知書」に読み替えてください。また、同等品の確認に係る回答方法については、2(2)イに記載と同様の取扱いとなります。

参考明細書

血管造影撮影装置購入

件名	数量	単位	単価 (円)	価格 (円)	消費税区分	摘要
血管造影撮影装置	一	式			課税	
造影剤注入装置	一	式			課税	
TAVI解析ソフト	一	式			課税	
手術映像記録システム	一	式			課税	
デジタルマルチスキャンコンバータ	一	式			課税	
循環器レポートシステム	一	式			課税	
計 (税抜)						
消費税額					適用税率	10.0%
計 (税込)						